

株主メモ

| | |
|---------------------------|---|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。 |
| 株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株主名簿管理人 事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (郵便物送付先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話照会先) | 各種お問い合わせ ☎ 0120-782-031 (通話料無料) |
| (ホームページURL) | http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告の方法 | 東京都において発行する日本経済新聞に掲載する方法により行います。 |

● 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

● 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

日鍛バルブ株式会社

〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋518番地
TEL:0463-82-1311 FAX:0463-82-7413

当社ホームページのご案内

<https://www.niv.co.jp/>

日鍛バルブ 検索

当社ホームページをリニューアルいたしました。当社の企業情報をはじめ製品情報や、株主・投資家向けのIR情報など、様々な会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



トップページ



IRページ

日鍛バルブ株式会社

証券コード：6493

NITAN VALVE REPORT 第95期 上半期報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

INDEX

- 株主の皆様へ 01
- セグメントの概況 03
- 特集 05
- 連結財務情報 07
- 株式情報／会社情報 09
- 事業拠点 10

CHALLENGE・CREATION・SPEED

挑戦、創造、スピードをモットーに、
時代のニーズを先取りした
高品質な製品をご提供します。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。



株主の皆様におかれましては、平素より格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第95期上半期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに決算と主要項目につきましてご報告申し上げます。

ご報告に先立ちまして、このたび、当社において棚卸資産の過大計上が行われた不適切な会計処理につきまして、株主の皆様をはじめ、お取引先および関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

引き続き、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **金原 利道**

決算ハイライト

売上高
19,823百万円
前年同期比 1,673百万円(7.8%)減

営業利益
1,621百万円
前年同期比 122百万円(8.2%)増

経常利益
1,592百万円
前年同期比 54百万円(3.5%)増

親会社株主に帰属する四半期純利益
696百万円
前年同期比 247百万円(55.1%)増

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当第2四半期の市況について

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、輸出や生産は横ばいで推移しているものの、企業収益や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調が続きました。先行きについても引き続き回復に向かうことが期待されますが、海外景気の下振れリスクや為替・株価の変動影響に留意する必要があります。一方、世界経済は、中国やその他新興国の経済の先行き、英国のEU離脱問題の影響などに留意する必要があるものの、全体としては緩やかに回復しています。

また、当社グループが関連する自動車業界は、国内市場は依然として低調でありましたが、海外市場は中国の需要拡大や欧州の販売好調などを背景に概ね堅調な推移となりました。

取り組みおよび業績について

当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、国内事業は、可変動弁の受注減や熊本地震の影響はあったものの、中空エンジンバルブの量産拡大等により四輪車用エンジンバルブが増加し、前年同期に比べ増収となりました。海外事業は、中国・タイにおける生産拡大やインド子会社の量産開始などの増加要因はあったものの、北米における受注減や為替換算の影響等により海外事業全体では前年同期に比べ減収となりました。この結果、売上高は、198億23百万円(前年同期比7.8%減)となりました。

連結業績の見通し

当社グループがもっとも影響を受ける自動車業界、二輪車業界につきましては、国内需要に関して消費の低迷が続くと予想されますが、北米市場およびアジア地域での持続的な成長を見込んでおります。次期の連結業績見通しにつきましては、売上高は426億円(前年度比0.3%増)、営業利益は37億50百万円(前年度比20.2%増)、経常利益は38億円(前年度比21.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は17億円(前年度比109.7%増)を見込んでおります。

■ 第95期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

| 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 期末配当予測 |
|-----------|----------|----------|-----------------|--------|
| 42,600百万円 | 3,750百万円 | 3,800百万円 | 1,700百万円 | 6円00銭 |

損益面につきましては、一部海外事業の受注減や為替換算の影響、更に当社で判明した不適切な会計処理による影響等による減益要因はあったものの、中国の生産拡大や海外子会社立ち上げコスト減少等により、営業利益は、16億21百万円(前年同期比8.2%増)、経常利益は15億92百万円(前年同期比3.5%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ法人税等の計上額が少額であったことなどから増加し、6億96百万円(前年同期比55.1%増)となりました。

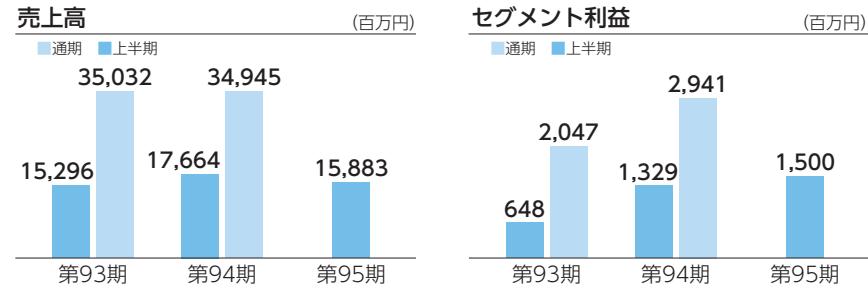
なお、上記業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき、将来の予測が含まれております。したがって、今後の事業運営、経済情勢など内外の状況の変化により実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

■ 事業別 (連結) 売上高・セグメント利益

小型エンジンバルブ事業



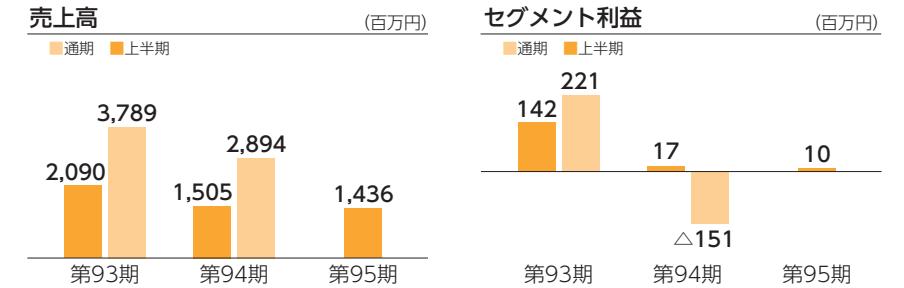
- 国内事業は、中空エンジンバルブの量産拡大や新規量産の立ち上がりにより四輪車用エンジンバルブが増加し増収
- 海外事業は、インドネシア及び欧州地域の受注減や北米地域における一部製品の生産拠点移管並びに為替換算の影響により減収
- 当社で判明した不適切な会計処理による影響等、減益要因はあったものの、中国の生産拡大に伴う増益やインド子会社立ち上げ完了に伴うコストの減少等により増益



可変動弁・歯車事業



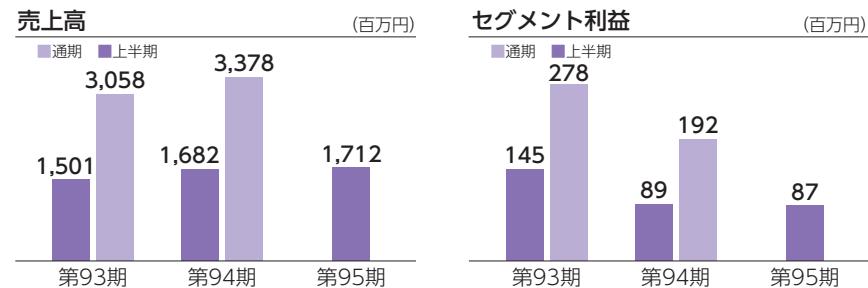
- 可変動弁は、量産終了に向かう過程での受注減少により減収
- 精密鍛造歯車は、アジア向けの自動車用製品、産業機械用製品が減少し減収



船用部品事業



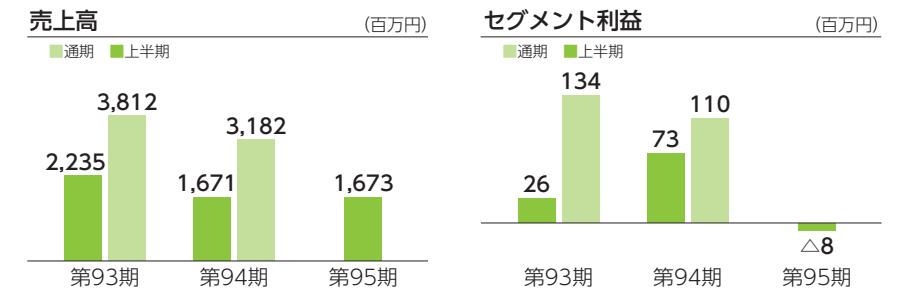
- 新規量産の立ち上がり等により船舶用および発電機用の組付部品・補給部品が増加し増収



その他事業



- バルブリフターは、欧州・中国向け製品の受注増加や新規量産の立ち上がりにより増収
- 工作機械は、グループ内部での取引が減少し減収
- ロイヤルティは、グループ内部での取引が増加し増収



(注) 1. 各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。
2. 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

“国内・海外事業の収益力を強化し、持続的な企業価値の向上を目指す”

■ 2015-2019年度 グローバル中期経営方針

I. 基盤強化・・・ものづくり、業務改善

- ①ものづくり力を強化し、顧客の信頼を高める
- ②改善力を強化し、環境変化に強い体質に変革する
- ③適正な投資と資産管理により、財務基盤を強化する

II. 持続的発展・・・拡販、開発、品質

- ①徹底的な原価改善により、コスト競争力をつける
- ②開発力を強化し、新たな受注を獲得する
- ③品質力の向上により、ブランド力を高める

III. 企業風土改革・・・安全、環境、人材育成、コンプライアンス

- ①人材育成の仕組みを充実させ、グローバル人材を育成する
- ②コンプライアンス体制を整備し、リスクを未然に排除する
- ③安全意識を高め、快適な職場をつくる
- ④環境負荷を低減し、地域に貢献する

当社グループが最も影響を受ける自動車業界におきましては、依然として自動車メーカーは現地調達化を展開し、サプライヤーから世界規模で部品調達を行っております。

当社は、いち早く顧客ニーズに対応し、積極的な海外展開を行ってまいりましたが、近年では日系部品メーカーの海外攻勢や現地部品メーカーの躍進により、グローバルでの価格競争力、供給力、開発体制が一層求められております。

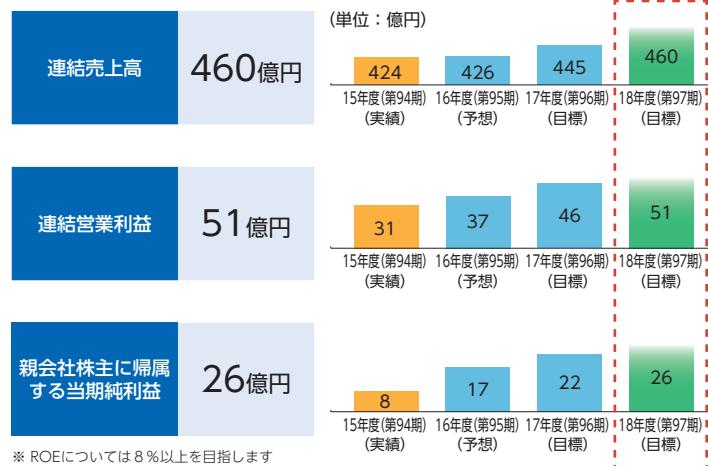
このような状況の下、当社グループでは、2015年度から2019年度を期間とする新たなグローバル中期経営方針を策定し、諸施策を実施しております（左記参照）。

■ 中期経営計画

当社グループは、2018年度（第97期）を最終年度とする中期経営計画を策定しております（右図参照）。

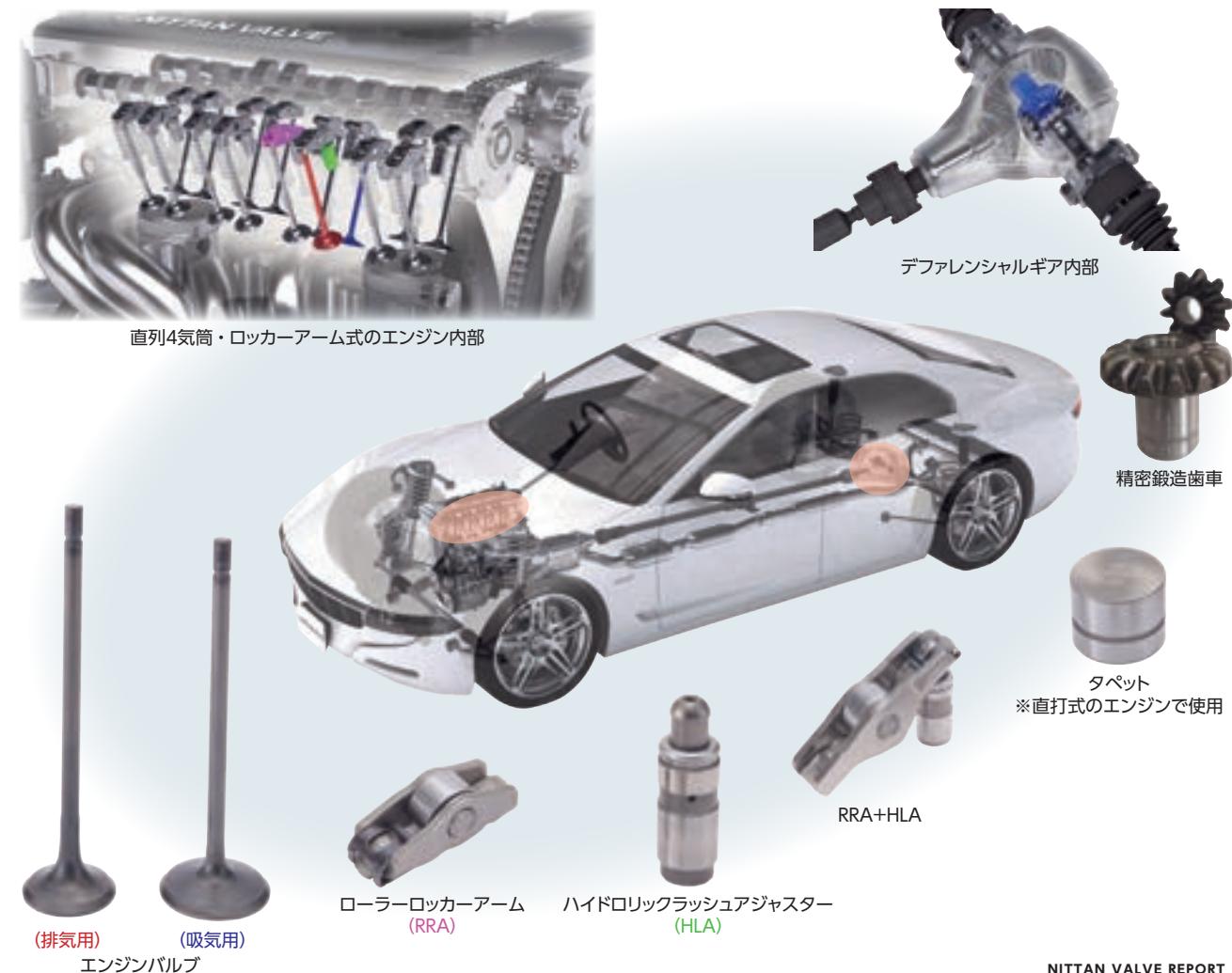
中期経営ビジョンで示しているとおり、国内および海外事業の収益力を強化することを掲げており、その施策として、国内の小型エンジンバルブ事業においては、中空エンジンバルブ事業の着実な生産・供給体制の確立と既存製品の競争力強化を行ってまいります。船用部品事業については補用部品の受注増への確実な対応、可変動弁・歯車事業については、当社の次世代戦略商品の一つであるAT用新機構部品の量産を行ってまいります。また海外事業では、拠点に応じた戦略・諸施策を実行し持続的な成長を目指してまいります。

2018年度（第97期）目標指標



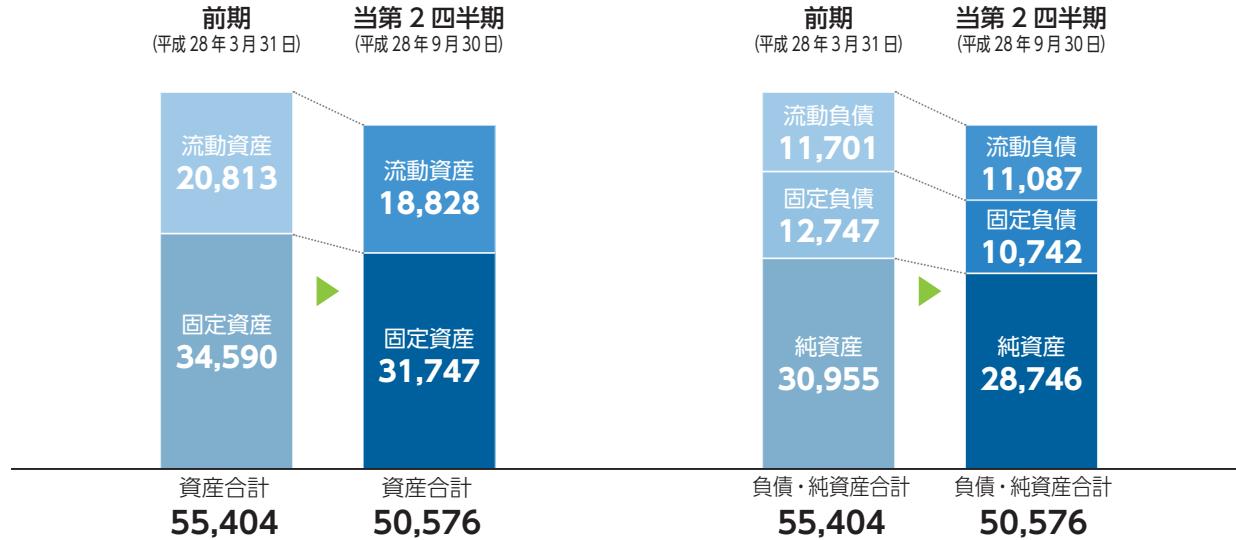
“見えないところで活躍する当社の製品・技術力”

当社製品は、普段なかなか目にするところがない所に使われておりますが、当社の主力製品であるエンジンバルブは、乗用車や二輪車をはじめとするエンジン内で重要な役割を担っております。またローラーロッカーアームなど、エンジンバルブ周辺の動弁系部品も手掛けており、ユニットによる製品開発や商品展開を可能としております。さらに乗用車だけでなく建設・産業機械にも搭載されるデファレンシャルギアには、当社の精密鍛造工法で製造された歯車が活躍しております。



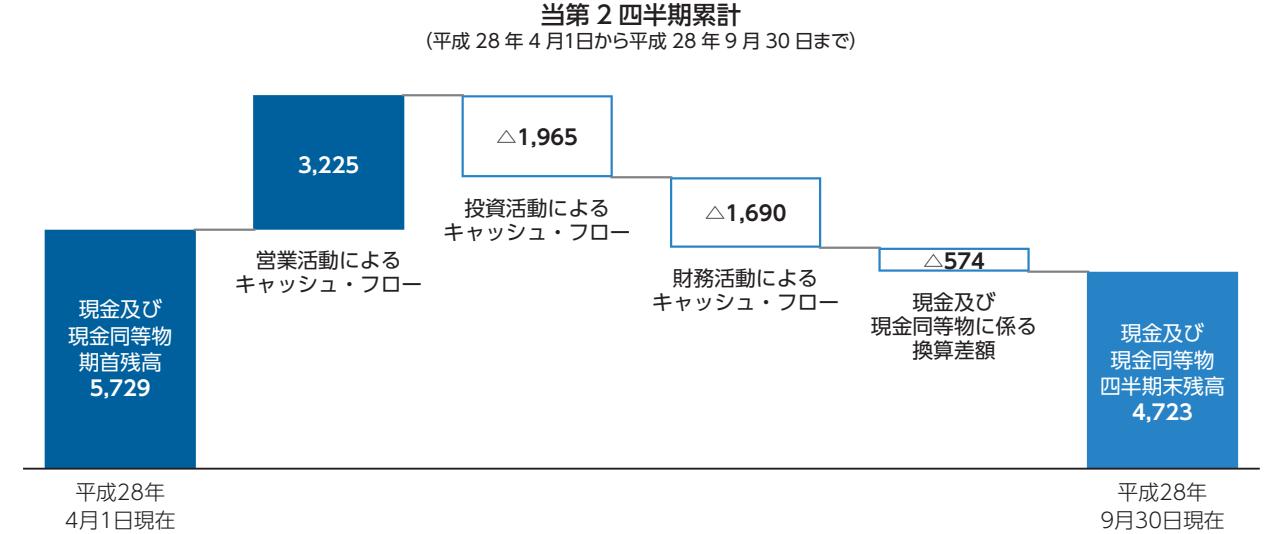
■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)



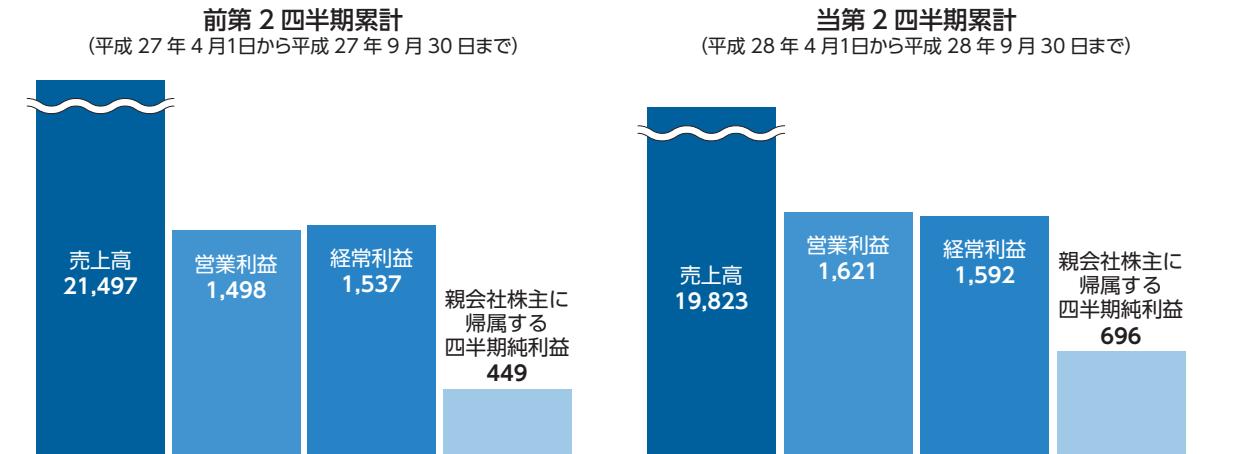
■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)



■ 連結損益計算書

(単位:百万円)



財務のポイント

● 資産

流動資産は、主に現金預金および棚卸資産の減少により1,985百万円減少し、18,828百万円となりました。固定資産は、主に機械設備等の有形固定資産および投資有価証券の減少により2,842百万円減少し、31,747百万円となりました。

● 負債

流動負債は、主に支払手形及び買掛金、その他負債の減少により614百万円減少し、11,087百万円となりました。固定負債は、主に借入返済による長期借入金の減少により2,004百万円減少し、10,742百万円となりました。

● 純資産

純資産は、主に円高による海外子会社にかかる為替換算調整勘定の減少により前連結会計年度末に比べ2,209百万円減少し、28,746百万円となりました。

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益の増加や、棚卸資産の減少、仕入債務の増加などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ1,008百万円増加し3,225百万円となりました。

● 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の払戻による収入が105百万円あったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出が232百万円増加したことなどにより、投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ支出が115百万円増加し1,965百万円となりました。

● 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済による支出が853百万円増加したことや、短期借入金の増減額が363百万円減少したことによる収入の減少、長期借入れによる収入が273百万円減少したことなどにより、財務活動によるキャッシュ・フローは、1,690百万円の支出となりました。

株式の状況

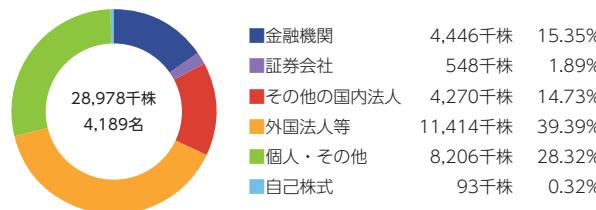
| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 89,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 28,978,860株 |
| 株主数 | 4,189名 |

大株主 上位10名

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|-------------|-------------|
| イトンコーポレーション | 8,693 | 30.00 |
| 株式会社横浜銀行 | 1,302 | 4.49 |
| 本田技研工業株式会社 | 1,233 | 4.26 |
| トヨタ自動車株式会社 | 1,057 | 3.65 |
| ピーエヌピーパブリセキリティーズサービスルックセン ブルグ/ジャスデック/エフアイエム/ルックセンブルグ ファンド/ユーシーアイティーエスアセット | 1,030 | 3.55 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) | 652 | 2.25 |
| 株式会社シンニッタン | 517 | 1.78 |
| ノーザントラストカンパニー (エイブイエフシー) アカウントノントリーティー | 516 | 1.78 |
| 日本証券金融株式会社 | 505 | 1.74 |
| 株式会社みずほ銀行 | 472 | 1.63 |

(注) イトンコーポレーションは所有する当社株式8,693,660株のうち799,800株をメロンバンク・トレーディング・ライアンツ・オムニバス (常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部) に信託しており、同社名義で株主名簿に記載されています。

株式分布状況



会社概要

| | |
|-------|------------------------|
| 会社名 | 日鍛バルブ株式会社 |
| 英文会社名 | NITTAN VALVE CO., LTD. |
| 本社所在地 | 神奈川県秦野市曾屋518番地 |
| 設立年月日 | 昭和23年11月10日 |
| 資本金 | 4,530,543千円 |
| 従業員人数 | 679名 |

主要な事業内容
 下記製品の製造及び販売
 ・小型エンジンバルブ (乗用車・二輪車・トラック・バス・汎用製品等のエンジンバルブ)
 ・船用部品 (船舶用エンジンバルブ、汎用製品のエンジンバルブ)
 ・可変動弁・歯車 (自動車用電磁式連続カム位相可変機構、自動車・トラック・農業機械・建設機械・産業機械等の精密鍛造歯車)
 ・その他 (バルブリフター、ローラーロッカーアーム、工作機械製造販売ほか)

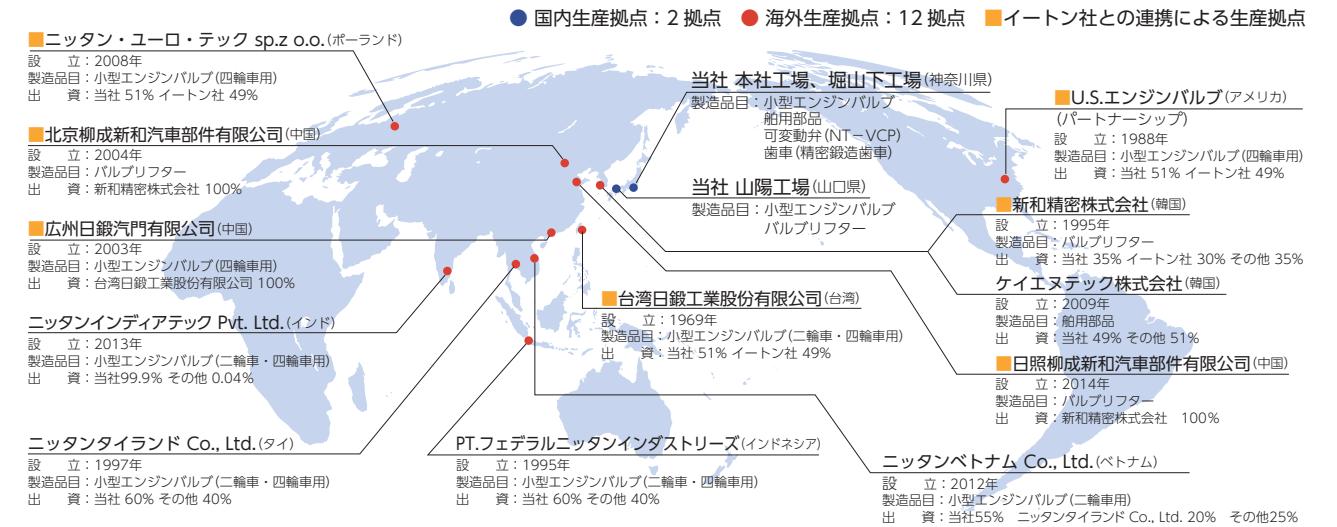
役員一覧

| | |
|-----------|------|
| 取締役会長 | 高橋久雄 |
| 代表取締役社長 | 金原利道 |
| 常務取締役執行役員 | 李太煥 |
| 取締役執行役員 | 中元一雄 |
| 取締役執行役員 | 愛野浩史 |
| 取締役執行役員 | 井上文雄 |
| 取締役執行役員 | 六浦満夫 |
| 取締役執行役員 | 桧村雅人 |
| 取締役執行役員 | 大野浩之 |
| 取締役 (社外) | 木全紀之 |
| 取締役 (社外) | 金岩 |
| 監査役 (常勤) | 菊地浩二 |
| 監査役 | 渡辺博昭 |
| 監査役 (社外) | 村田浩 |
| 監査役 (社外) | 下山秀弥 |

国内の主要な事業拠点

| | |
|-------|--|
| 本社工場 | 〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋518番地 TEL.0463-82-1311 FAX.0463-82-7413 |
| 堀山工場 | 〒259-1304 神奈川県秦野市堀山下183番3号 TEL.0463-89-1177 FAX.0463-89-1178 |
| 山陽工場 | 〒757-0003 山口県山陽小野田市大字山野井 字国木1173番20号 TEL.0836-73-1611 FAX.0836-73-1616 |
| 東京事務所 | 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目4番2号 野村不動産西新宿ビル2階 TEL.03-5337-3211 FAX.03-5337-3210 |
| 中部営業所 | 〒451-0045 愛知県名古屋市中区名駅2丁目34番20号 CK23名駅前ビル5階 TEL.052-485-6121 FAX.052-562-0500 |
| 広島営業所 | 〒732-0053 広島県広島市東区若草町12番1号 アクティブインターシティ広島11階 TEL.082-258-3125 FAX.082-258-3144 |

グローバル生産拠点



関連会社 (※連結対象会社)

| | | |
|------------------------------|---|-----------------|
| 【国内】 有限会社秦和商事 | 〒257-0031 神奈川県秦野市曾屋518番地 TEL.0463-83-0321 FAX.0463-85-1317 | |
| ニッタン・グローバル・テック株式会社* | 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目4番2号 野村不動産西新宿ビル2階 TEL.03-5337-3248 FAX.03-5337-3338 | |
| 株式会社Shune365* | 〒257-0015 神奈川県秦野市平沢183番地10号 TEL.0463-82-1831 FAX.0463-82-5552 | |
| 【海外】 台湾日鍛工業股份有限公司* | | 台湾 桃園縣 |
| U.S.エンジンバルブコーポレーション* | | 米国 オハイオ州 |
| U.S.エンジンバルブ (パートナーシップ)* | | 米国 サウスカロライナ州 |
| 新和精密株式会社 | | 韓国 大邱市 |
| ケイエヌテック株式会社 | | 韓国 慶尚北道 |
| PT.フェデラルニッタンインダストリーズ* | | インドネシア 西ジャワ州 |
| ニッタンタイランド Co.,Ltd.* | | タイ チョンブリー県 |
| 広州日鍛汽門有限公司* | | 中国 広東省 |
| NITTAN(BVI)Co.,Ltd.* | | 英領 ヴァージン諸島 |
| 北京柳成新和汽車部件有限公司 | | 中国 北京市 |
| ニッタン・ユーロ・テック sp.z o.o.* | | ポーランド シロンスク県 |
| ニッタンベトナム Co.,Ltd.* | | ベトナム バクニン省 |
| ニッタンインディアテック Pvt.Ltd.* | | インド アンドラプラデッシュ州 |
| 韓国日鍛株式会社 | | 韓国 ソウル特別市 |
| 新和TAKAHASHI PRESS株式会社 | | 韓国 慶尚北道 |
| 日照柳成新和汽車部件有限公司 | | 中国 山東省 |